

平成28年度予算の概要

2月22日に開会した3月定例市議会で、大西市長が平成28年度施政方針を表明し、予算編成にあたっての基本理念や主要な施策について説明しました。その中から平成28年度予算と主要な施策の概要を抜粋して紹介します。



議長に立つ大西市長

はじめに

私は「至誠一貫」を座右の銘としています。「至誠にして動かざる者は、未だ之有らざるなり」、もともとは中国の儒学者、孟子の言葉で、松陰先生が松下村塾の塾生に贈った言葉として知られています。「誠意を尽くせば、どのようなものでも必ず動かすことができる」という意味ですが、「誠意を持って一つの事に継続的な努力を行えば、やがて道が拓け、目標の達成につながる」と私なりに解釈しています。このたび、2期目の市政において初めての予算編成を行ったところですが、これからの4年間を見据え、これまで以上にその責任の重さを実感し、改めて身の引き締まる思いです。

本市を取り巻く環境は非常に厳しく、またさまざまな課題が山積してありますが、「至誠一貫」、この言葉を常に心に留め、私の基本理念である「チームながとを構築し、全国に誇れるまちづくり」に向けて、引き続き全力で取り組んでまいります。

さて、国においては第3次安倍改造内閣が、「希望を生み出す強い経済」、「夢をつむぐ子育て支援」、「安心につながる社会保障」の「新・三本の矢」による「一億総活躍社会」実現に向けた取組を進めています。また、県においても、村岡知事のもと、「活力みなぎる山口県」の実現を目指し、人口減少を克服し、地域の活力を維持・向上させていく山口県発の地方創生に挑戦しています。

このように、国・県を挙げた地方創生の取組が進む中、本市では、人口の現状と将来展望を示した「長門市の現状と将来展望」に加えて、国・県に先駆けて取り組んできた「ながと成長戦略」をはじめとした取組を一つにまとめた「長門市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を27年10月末に策定したところであり、現在、本市の最上位計画として、29年度から10年間のまちづくりの指針となる「第2次長門市総合計画」の策定も進められているところです。

28年度は、本市が置かれている危機的な状況から脱け出し、「ながと創生」へ向けて果敢に挑戦していく次のステップとして位置付けており、「長門市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、より実効性の高い施策をスピード感を持って着実に推進していくことが重要と考え、「選択と集中」をこれまで以上に徹底して予算編成を行いました。

ながと元気創生予算

基本方針1 地方創生の推進

人口減少への対応は、本市における喫緊の最重要課題であり、これまで取り組んできた「ながと成長戦略」を柱に、「しごと」「うきき」「ひと」「まち」づくりの好循環の流れを創出するため実効性の高い施策を展開していきます。

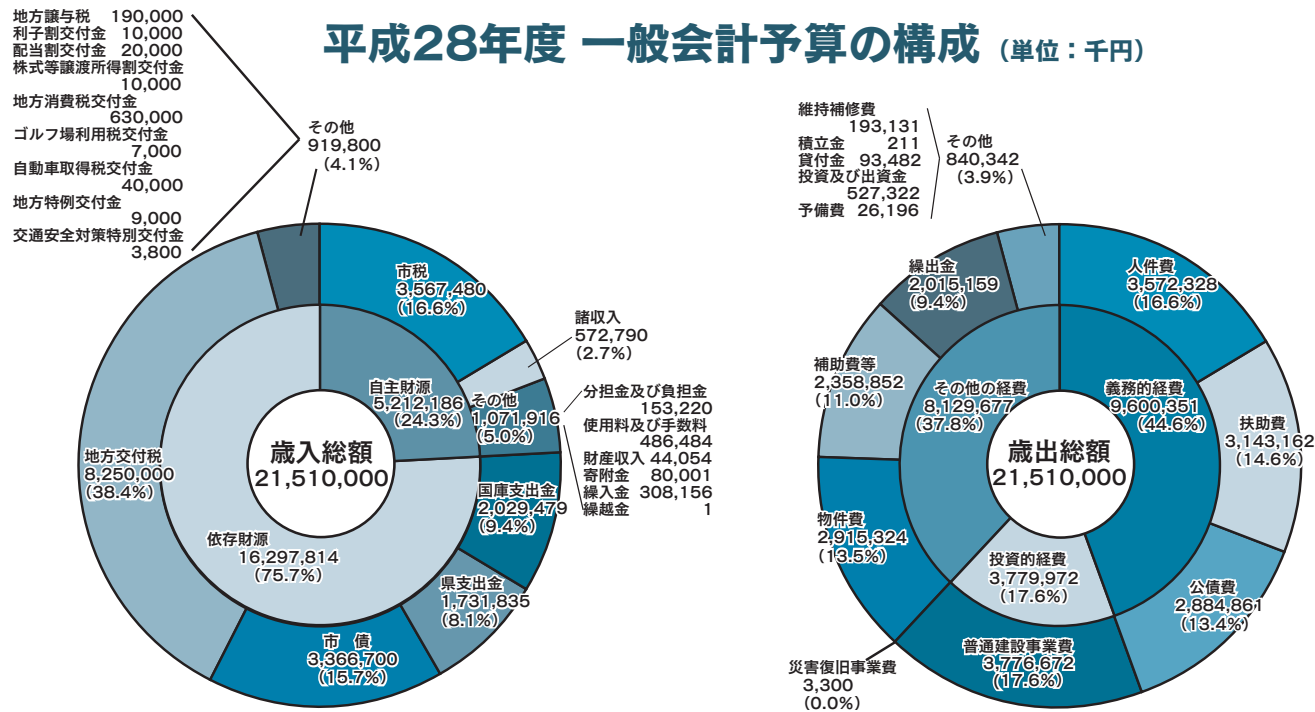
基本方針2

5つの重点施策「元気の取組」

「ながと創生」に向けて、これまでの7つの重点施策の成果を継承し、ステップアップする「5つの元気」として新たに取り組むことで、長門のまちをもっと元気に、「全国に誇れるまち」を実現していきます。

※国において成立した平成27年度補正予算では、「一億総活躍社会」の実現に向けた緊急対応として「地方創生加速化交付金」が措置され、「ながと創生」に向けて果敢に挑戦しレベルアップの加速化を図るため、平成27年度補正予算と合わせた一体的な予算として編成しています

平成28年度一般会計予算の構成 (単位：千円)



会計別	予算額 (単位：千円)	前年度予算額 (単位：千円)	増減額 (単位：千円)	対前年度伸率 (単位：%)
一般会計	21,510,000	20,988,000	522,000	2.5
特別会計	10,891,322	10,850,005	41,317	0.4
国民健康保険事業	6,016,518	5,998,448	18,070	0.3
湯本温泉事業	93,234	93,990	▲756	▲0.8
介護保険事業	3,968,429	3,945,278	23,151	0.6
電気通信事業	152,461	142,272	10,189	7.2
後期高齢者医療事業	660,680	670,017	▲9,337	▲1.4
公営企業会計				
水道事業				
収益的収入	753,263	739,100	14,163	1.9
収益的支出	744,460	721,796	22,664	3.1
資本的収入	443,092	126,071	317,021	251.5
資本的支出	799,160	489,376	309,784	63.3
下水道事業				
収益的収入	1,687,203			
収益的支出	1,683,459			
資本的収入	1,563,303			
資本的支出	1,852,326			

注：下水道事業は、これまで特別会計「公共下水道事業」「漁業集落排水事業」「農業集落排水事業」でしたが、平成28年度から公営企業会計「下水道事業」に移行しました

地方創生の推進

1 ながと成長戦略の更なる加速

「長門の手つかずの自然と長門の人・自然に対するやさしさ」を基本とした統一地域ブランド化と、競争力のある高付加価値型商品の開発や販路の拡大に取り組み、総合戦略の重点施策に位置付け、所得の向上と雇用の創出を目指します。

重点取組 16億8,010万円

地域資産の活用による高付加価値型商品・サービスの開発

「ながとブランド」の育成に向け、「一市一農場構想」の推進など、生産から加工、販売までの一体的な取組を行い、高付加価値型商品の安定供給体制づくりと供給量の拡大に取り組みます。

加工品等開発体制

「ながとLabo」構築事業

地域産品開発事業

農業法人複合経営推進事業 など



大都市圏への販路開拓

農林水産物などの直売所の整備を進め、「ながと物産合同会社」を司令塔に、「ながとブランド」の大都市圏への販売やブランド化を推進し、全国展開を図ります。

仙崎地区グランドデザイン整備事業
水産物等直売アンテナショップ運営事業
農産物直売所の運営支援事業 など



仙崎地区グランドデザイン基本計画に基づき、仙崎のまちなみ整備と並行して、現在の青海島観光基地に整備が予定されている「道の駅」機能を有する農林水産物などの直売所およびレストランの建設工事に着手します（仙崎地区グランドデザイン整備事業）

安心・安全な食づくりの推進

有機農業の普及啓発や棚田での自然栽培米の供給基地化など、安心・安全な農水産物の生産・供給体制を整備し、「ながとブランド」の目に見える安心・安全化を推進します。

安心・安全な食づくり推進事業
伝統野菜等販売戦略事業
畜産堆肥活用持続型農業推進事業など



観光資産の魅力創出と連携

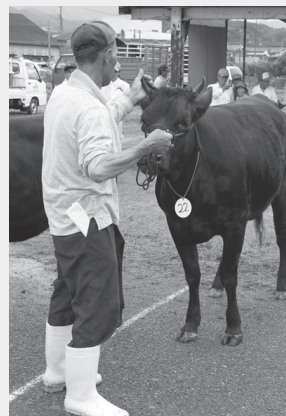
何度でも行ってみたくなる魅力都市・長門を創出するため、温泉街の活性化や観光客の利便性の確保など、長門が誇る自然と文化の魅力度を向上させる取組により、さらなる観光客の拡大を図ります。仙崎まちなか金子みすゞギャラリー事業
空き旅館活用支援事業
戦略的情報発信事業 など



後継者・承継者の確保および新規就業の創出

「ながとブランド」や魅力ある観光資産をいつまでも絶やさないために、各産業における後継者の確保対策を充実させ、その育成を支援することで、まちの元気を創出していきます。

創業等支援事業
畜産新規就業者早期経営安定対策事業
漁業就業者経営自立化促進事業など



2 結婚・出産・子育ての切れ目ない支援

これまでの子育て支援策に新たな施策を加えることで更に環境を充実

核家族化や地域とのつながりの希薄化の進行により、子育てに不安を抱いている母親世代が増えていることから、安心して子どもを産み育てることができるとして、いつでも相談できる体制や母親同士の集える場所が必要とされています。

また、1世帯あたりの子どもの数は、子育て環境に加えて親の就労環境に左右されることから、共働き家庭の多い本市では、子育てと仕事が両立できる環境の充実を図る必要があります。

このため、子育て世帯に対する医療費負担軽減や多子世帯への保育料軽減をはじめとした継続的な経済支援を行うなど、安心して子育てができる環境整備に引き続き努め、出生率の向上を目指します。

本市の豊かな自然環境を前面に出した教育環境や、地域とのつながりの中での子育て環境を充実させることにより、都市部にはない長門市ならではの特色ある教育環境の整備を進めていきます。

重点取組 23億2,649万円

結婚・出産を応援する地域づくり

子ども医療費助成事業

就学前までの乳幼児医療費助成に加え、新たに子ども医療費助成制度を創設し、市内すべての小学生を対象に、医療費の自己負担額（3割相当額）を助成します。



子育て世代包括支援センター事業

長門市保健センター内に「産前産後サポートステーション（仮称）」を開設し、母子保健コーディネーターを配置することで、妊娠・出産・子育てへの不安を抱える妊産婦やその家族への切れ目ない支援を行います。

その他の事業
予防接種事業
縁結び対策事業
妊婦健康診査
母子支援事業 など

自然と触れ合う子育て環境づくり

子どもの生活支援事業

子どもの将来がその生まれ育った環境に左右されることのないよう、食育による生活支援を実施します。安価で簡単にできる献立表の作成や、ひとり親世帯を対象とした食に関する講座や学習支援を行います。

ウッズスタート事業

ウッズスタート宣言を行うことで、林業や木材産業の一層の振興と発展を図ることを市内外に宣言、関係団体や企業と連携し、新たな商品開発や木育などを進め、活性化につなげます。新生児への地元産木材を使用した木のおもちゃの贈呈や、木育キャラバンなどを実施し、木の温もりに触れる機会を創出します。



その他の事業
食育を通じての地域子育て推進事業
放課後児童対策事業
地域子育て支援センター事業 など

地域に開かれた教育環境の整備

学校図書館支援員配置事業

学校図書館支援員（1人）を配置し、学習しやすい環境づくりや自由に本が読めるコーナーの設置を行います。



小・中学校施設耐震化事業

児童・生徒の安全・安心な学習環境の整備を図るため、小・中学校屋体吊天井の落下防止工事を行います（深川小・日置小・神田小・菱海中）。

その他の事業

コミュニティ・スクール推進事業
油谷こどもミュージカル

創立15周年記念公演開催事業 など



5つの重点施策 「元気の取組」

基本理念

長門市が「丸」となった「チームながと」を構築し、「全国に誇れるまちを創る」ということを具現化していくための5つの「元気の取組」を重点的に進めます。長門のまちをもっと元気にするとともに、市民の「夢」を「実感」に変えていきます。

重点施策1

活力ある産業を築く

水産環境保全創造事業

藻場などを造成し、資源管理と漁獲量の増につなげることで漁業者の所得向上を図ります。



重点施策3 協働と連携の体制を築く

地域おこし協力隊設置事業

地域外の人材を積極的に誘致し、地域活力の維持・強化の一助とするとともに、その人材の定住・定着を図ります。

集落機能再生事業

地域の諸課題を把握・解決する組織として地域づくり協議会の設立、活動を支援することで、人口減少や過疎化に伴い弱体化しつつある集落機能の再生を図ります。

市民活動団体活性化事業

市民活動団体が主体的に行う事業を支援することで、市民活動団体の育成



▲現在6人の長門市地域おこし協力隊

観光基本計画策定事業

観光によるまちづくりを進める上で、基本方針や方策を計画として策定し、本市の観光振興の拡大を図ります。

クルーズ誘致事業

大型客船の寄港を誘致することで、地域経済への波及と知名度アップによる観光客誘致の拡大を図ります。

このほか、強い農業づくり交付金事業など 全108事業



重点施策2

暮らしの安心・住みよさを築く

長門市地域公共交通推進事業

持続可能な公共交通ネットワークの再構築を目指して、地域公共交通計画に基づき、公共交通不便地域における移動手段を確保するため、公共交通運行に係る経費を補助。また、次期計画



▲活動団体と中学生が看板製作

と活性化を図り、多様化・複雑化する市民ニーズへ対応し、社会的課題を解決に導きます。

このほか、美しい農村再生支援事業など全34事業

重点施策4

ラグビーワールドカップ招致による、新たな活力を築く

ラグビーワールドカップ2019

ラグビーワールドカップ2019日本大会のキャンプ招致を行い、子どもたちに夢と希望を与え、インバウンドを起爆剤とする新たな観光活力の推進につなげます。



となる公共交通網形成計画の策定を進めます。



▲デマンド交通による交通弱者支援（俵山地区）

本庁舎建設事業

経年劣化により耐震性が低下している市役所本庁舎を建て替えることで、防災拠点としての機能を確保し、安定的な行政運営と市民サービスの向上を図ります。



▲現在の長門市役所本庁舎



▲キャンプの練習場となる俵山スタジアム

俵山地域スポーツ交流活性化事業

俵山スタジアムの再整備により、ラグビーワールドカップのキャンプやオリンピックなど、合宿誘致や交流人口のさらなる拡大を図り、地域の活性化を図ります。

このほか、地域スポーツ人口拡大推進事業など 全5事業

重点施策5

持続可能な行財政基盤を築く

公共施設等解体撤去事業

計画に基づき、老朽化施設を解体撤去し、周辺住民の安全・安心を確保し、市有財産の活用を図ります。

定住促進対策事業

多様な移住ニーズに柔軟かつ迅速に対応し、定住促進を図ることで、地域の活性化につなげます。

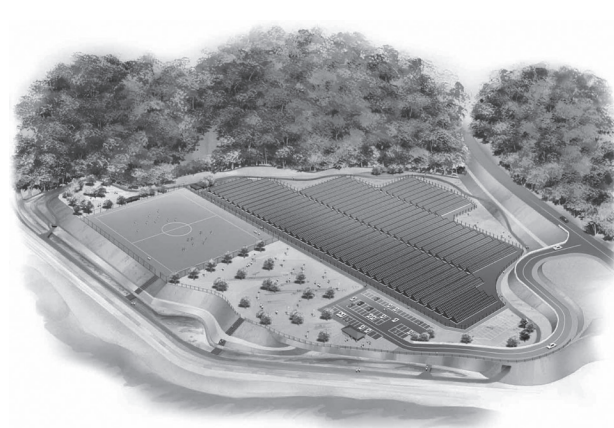
高潮避難周知啓発事業

高潮に対する正しい知識や浸水範囲、避難経路などを周知し、高潮発生時の迅速かつ適切な避難を確保し、被害を最小限に抑えます。

ながとスポーツ公園整備事業

市民ニーズの高いジョギングコースを備えたスポーツ公園施設を整備し、市民のスポーツ振興や憩いと交流の場を提供、健康増進にも寄与します。

このほか、道路橋りょう新設改良事業など全192事業



▲ながとスポーツ公園の完成予想図



▲「長門ふるさと便」のひとつ、トラフグ刺身セット

ふるさと応援寄附推進事業

善意の寄附金を市の財源として活用するとともに、1万円以上の寄附者に「長門ふるさと便」を届けることで、特産品の販路拡大と本市のPRを推進します。

クレジット収納導入事業

市税などを対象にクレジット収納を導入することで、納期内納付や利便性の向上、多様な納付環境を確保します。

仙崎公民館指定管理事業

仙崎公民館の管理運営を地域団体に委託します。

このほか、固定資産台帳システム整備事業など全20事業

■予算についての問い合わせ

財政課財政係 Tel 23・1254